

1 スポーツ推進係

(1) スポーツ大会、イベントの開催・後援

ア 令和6年夏巡業 大相撲佐久場所

(ア) 日時：8/4（日）

(イ) 会場：長野県立武道館武道館

(ウ) 備考：新佐久市誕生20周年記念プレイイベント

イ 令和6年度長野県スポーツ推進委員会研究協議会

(ア) 日時：11/3（日）午後

(イ) 会場：長野県立武道館

(ウ) 対象：長野県内自治体のスポーツ推進委員

(2) 都市間交流に関すること

ア 佐久市・和光市スポーツ交流会（和光市開催）

(ア) 日時：6/1（土）終日

(イ) 会場：和光スポーツアイランド（和光市アーバンアクア公園）

(ウ) 対象：【佐久市】少年野球1チーム、少年サッカー1チーム、
ミニバス男子1チーム、ミニバス女子1チーム（約80名）

イ 和光市マレットゴルフ交流会（佐久市開催）

(ア) 日時：6/15（土）午前

(イ) 会場：佐久総合運動公園 マレットゴルフ場

(ウ) 対象：【和光市】和光市民、和光市スポーツ推進委員（約30名程度）
【佐久市】佐久市スポーツ推進委員、佐久市マレットゴルフ連盟

ウ 静岡市親善スポーツ交流会（静岡市開催）

(ア) 日時：9/21（土）終日

(イ) 会場：清水総合運動場体育館、清水庵原球場「ちゅ〜るスタジアム清水」

(ウ) 対象：【佐久市】家庭婦人バレーボール2チーム、
壮年ソフトボール1チーム、少年野球1チーム（約60名）

エ 茅ヶ崎市・岡崎市・佐久市青少年交流（茅ヶ崎市開催）

(ア) 日時：11月10日（日）（調整中）

(イ) 会場：茅ヶ崎市内体育施設（調整中）

(ウ) 対象：バレーボール男女各1チーム（計2チーム）（予定）

(3) 第2回佐久平ハーフマラソンに関すること

令和6年10月20日(日)の開催までの主な業務内容

- ア 警備計画策定・警備業務(4月から)
- イ 会場設営業務(4月中)
- ウ 関係区長への説明(4月から)
- エ 選手エントリー開始(5月中旬から)
- オ ボランティア公募(5月中旬から)
- カ 交通規制周知に係る回覧、ポスティング等(9月から)

(4) 佐久市立中学校運動部活動の地域移行に関すること

- ア 佐久市立中学校運動部活動の地域移行協議会(4回開催予定)
- イ 中学校部活動の地域移行の方針の検討・発出
- ウ 休日の部活動から地域移行のモデル事業を実施(剣道)
- エ 部活動指導スタッフ人材バンク(仮称)の設立
- オ 競技別部会の設置(競技団体・学校・保護者等による)

2 スポーツ施設係

(1) 社会体育施設の改修工事等に関すること

【R6年度の主な予定】

- ア 臼田総合運動公園管理棟新築工事及び宿泊棟等改修工事
- イ 臼田総合運動公園駐車場舗装工事(新築管理棟周辺)
- ウ 駒場公園屋内プール修善
- エ 浅科多目的屋内運動場浄化槽修善
- オ 上記工事に関連する監理業務など

【その他】

- ア 臼田総合運動公園宿泊棟の供用開始に伴う施設備品の購入
(合宿等で使用する布団等の購入)

3 国民スポーツ大会準備係

(1) 国民スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会に関すること

- ア 国民スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会の市準備委員会を設立(9月)
(構成:経済団体・企業・各種団体・行政)
- イ SAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会へ準備委員会の委員と視察予定
開催期間:10/5(土)~10/15(火)
- ウ 国民スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会の市実行委員会設立準備
(令和7年度設置)

第二次佐久市スポーツ推進計画【概要版】

1 計画策定の趣旨

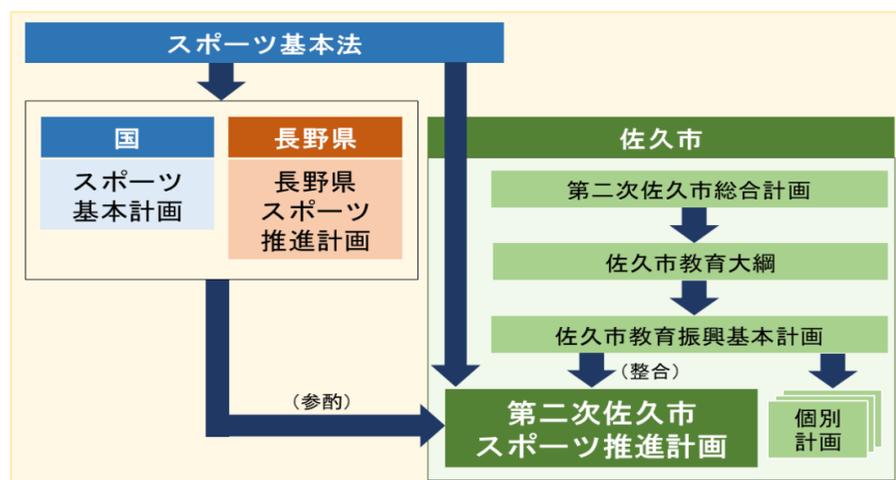
本市では、平成29年3月に5年間の計画である、佐久市スポーツ推進計画（以下「前計画」という。）を策定し、スポーツ振興施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

この間、少子・超高齢化に加え、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大」、「東京2020大会の開催」など、スポーツ分野を取り巻く環境は転換期を迎えており、市民意識の変化や新たなニーズが生まれています。

こうした状況に対応するため、前計画を見直し、令和4年度から令和8年度までの5年間に於けるスポーツ振興施策の推進を図る指針として、第二次佐久市スポーツ推進計画を策定します。

2 計画の位置付け

- ◆「スポーツ基本法」第10条第1項の「地方スポーツ推進計画」と位置付けます。
- ◆国の「スポーツ基本計画」と長野県の「長野県スポーツ推進計画」を参酌し、本市の特性を生かしたスポーツ振興施策を総合的かつ計画的に推進するための計画として策定します。
- ◆「佐久市教育振興基本計画」のスポーツ分野における個別計画として整合性を図ります。



3 本計画におけるスポーツの捉え方

前計画から、自ら身体を動かして行う『する』スポーツ、競技を観戦する『みる』スポーツ、スポーツ大会の審判やスタッフなどとして参加する『ささえる』スポーツ、階段の上り下り、職場までの徒歩や自転車での通勤、ラジオ体操、散歩など日常生活における『健康のために意識的に行う身体活動』をスポーツとして捉えます。

本計画では、国のスポーツ基本計画を参酌し、次の要素を加えます

- ◆スポーツは、『する』『みる』『ささえる』という様々な形での『自発的な』参画を通して、人々が感じる『楽しさ』や『喜び』に根源を持つ身体活動
- ◆こうした『楽しさ』や『喜び』を得られる身体活動を通して、心身の健全な発達、健康・体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心などの精神の涵養等を達成できるもの

4 計画の基本的な考え方

第二次佐久市総合計画で本市が目指す将来都市像である「快適健康都市 佐久」を実現するため、基本理念、目指す市民像、数値目標、基本目標を設定し、スポーツ振興施策を展開します。

(1) 基本理念（佐久市教育大綱における基本理念）

生涯にわたり主体的・創造的に学び、生きる力を育む人づくり、まちづくり

(2) 目指す市民像（佐久市教育大綱における基本理念）

生涯にわたり学び、互いに支え合い、輝き続ける市民

(3) 数値目標

本計画の基本理念と目指す市民像の実現に向け、数値目標を設定し、スポーツ振興施策を展開します。

市民のスポーツ施策に関する満足度

基準値（令和3年度）31.1%

目標値（令和8年度）45.0%

(4) 基本目標と成果指標

数値目標の達成のために4つの基本目標を設定し、分野ごとにスポーツ振興施策を展開します。

基本目標1 健康で活力あるスポーツライフの推進

| 成果指標 | 基準値（令和3年度） | 目標値（令和8年度） |
|-------------------|------------|------------|
| 成人のスポーツ実施率（週1日以上） | 45.8% | 70.0% |

出典：「令和3年度 佐久市民スポーツに関するアンケート調査」による

| 成果指標 | 基準値（令和3年度） | 目標値（令和8年度） |
|----------------------|------------|------------|
| スポーツをすることが好きな児童生徒の割合 | 86.1% | 95.0% |

出典：「令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（小学校5年生、中学校2年生対象）」

基本目標2 スポーツを安全で気軽に楽しめる施設環境の整備

| 成果指標 | 基準値※ | 目標値（令和8年度） |
|-------------|----------|------------|
| 体育施設の延べ利用者数 | 760,000人 | 830,000人 |

出典：「佐久市教育要覧」

※基準値は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成27年度から令和元年度までの5か年平均値とする。

また、令和3年度の市営武道館閉鎖、令和4年度からの駒場公園の内、プール、テニスコート、弓道場の所管替えを考慮する。

基本目標3 スポーツを支える団体の支援と競技力の向上

| 成果指標 | 基準値※ | 目標値（令和8年度） |
|----------------|------|------------|
| 全国大会等出場激励金交付件数 | 42件 | 52件 |

出典：「主要施策の成果報告書」

※基準値は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成27年度から令和元年度までの5か年平均値とする。

基本目標4 スポーツを通じた交流の促進と地域の活性化

| 成果指標 | 基準値※ | 目標値（令和8年度） |
|-------------|--------|------------|
| スポーツ合宿受入れ人数 | 1,500人 | 2,500人 |

出典：スポーツ合宿の受入れ実績による

※基準値は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成27年度から令和元年度までの5か年平均値とする。

5 計画の推進に向けて

(1) 計画の推進体制

本計画の実現に向けて、ホームページや広報誌など周知を図り、市民、関係機関、関係団体、行政が連携、協働しながら一体となって推進を図ります。

(2) 計画の進行管理

本計画の進行管理に当たっては、「PDCAサイクル」の考え方を基本とし、佐久市スポーツ推進審議会等において、市民アンケートや各種調査のほか、施策の実施状況や数値目標などを点検、評価し、計画の適切な進行管理に努めます。

第二次佐久市スポーツ推進計画の進捗状況について

1 数値目標について

| 内容 | 計画策定時 R3 | R4 | R5 | 達成度 | 目標値 R8 | 数値の検証と今後の課題 | 備考 |
|------------------|-------------|-------|-------|-----|-----------|---|--|
| 市民のスポーツ施策に関する満足度 | 31.1% | 29.9% | 34.9% | △ | 45.0% | 30～50歳代の満足度が極めて低い結果でした。スポーツに触れる機会が少ない「働き盛り世代・子育て世代」であることに加え、コロナ禍による行動制限が影響したと考えられます。「忙しくて時間がとれない」など関心があるが行っていない人や「運動をするのが面倒」などスポーツへの関心が低い人へのアプローチを進めていく必要があります。 | 出典：佐久市の取り組みへの満足度・重要度及び住みやすさ感・健康感・幸福感に関する市民アンケート（企画課） |

(2) 基本目標と成果指標

| 内容 | 計画策定時 R3 | R4 | R5 | 達成度 | 目標値 R8 | 数値の検証と今後の課題等 | 備考 |
|-----------------------|-------------|----------|------------------------------------|-----|-----------|---|-----------------------------------|
| 成人のスポーツ実施率 (週1日以上) | 45.8% | - | 令和6年度に調査の上、中間評価を予定 | - | 70.0% | 前期計画では初心者向けやスポーツを行うきっかけとなる教室の開催などで実施率は70.5%でしたがコロナ禍により今期計画の基準値は大幅に低下しています。引き続き、市民のスポーツ活動に向け、スポーツを行う機会や気軽にスポーツを始めるきっかけを提供するなど、スポーツ活動を推進する必要があります。併せてライフステージやライフスタイルに合わせたスポーツ習慣の定着に向けた取り組みを検討する必要があります。 | 出典：佐久市民スポーツに関するアンケート |
| スポーツをすることが好きな児童生徒の割合 | 86.1% | 88.70% | 文部科学省の調査手法が変更され、情報収集分析の手法の再検討を要する。 | ○ | 95.0% | 児童生徒のスポーツへの意識は大きく変化していません。成長過程で様々な経験から興味・関心のある種目を見つけ親しむ運動習慣を身に付けることが重要と考えます。特に、中学校の部活動が学校から地域へ移行した際にもスポーツに親しめる環境の確保が重要です。 | 出典：全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（小学5年・中学2年） |
| 体育施設の延べ利用者数 | 760,000人 | 617,303人 | - | △ | 830,000人 | コロナ禍により、一時的に延利用者数は減少しましたが、令和3年度実績（538,797人）と比較し、回復傾向にあります。臼田総合運動公園等の大規模整備事業が終盤となり、効率的な運用と利用者の利便性向上に向けた検討が必要です。また老朽化した体育施設の計画的な改修によって安全に利用できるよう維持管理が重要です。 | 出典：主要施策の成果報告書 |
| 全国大会等出場激励金交付件数 | 42件 | 60件 | 54件 ※1 | ○ | 52件 | 令和4年度から各競技の大会が再開され、本激励金制度の利用件数は年々増加しています。令和10年開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向け、競技力の向上が図られるよう競技団体との連携を図ります。 ※1…令和6年3月1日時点の実績 | 出典：主要施策の成果報告書 |
| スポーツ合宿受入人数 | 1,500人 | 773人 | 1,275人 ※1 | △ | 2,500人 | 令和5年度からスポーツ合宿促進事業を開始しています。スポーツ合宿促進事業補助金制度利用者へのアンケート調査の分析とともに、体育施設の利用率向上・交流人口の創出に向け指定管理者・市内宿泊事業者・旅行事業者との連携を進めます。 ※1…令和6年3月1日時点の実績 | 出典：スポーツ合宿受入実績による（体育施設指定管理者の調べ） |